

東京大学医科学研究所倫理審査委員会第一委員会 令和2年度第4回議事要旨

日 時： 令和2年7月16日（木）10:00～10:35
場 所： 双方向の円滑な意思疎通が可能な遠隔会議システムを利用したビデオ会議
出席者： 長村（文）委員長
成澤、大津、佐々、加藤、井元、平田、井上の各委員
欠席者： なし
陪席者： 研究倫理支援室神里准教授、佐藤学術支援専門職員、有澤特任研究員、
研究推進チーム堀口係長、菅原一般職員、松岡一般職員

（議事）

1. 倫理審査申請書の審査について

- (1) 2020-21（新規）「COVID-19の感染、重症化、治療効果などに関わる宿主因子の探索研究」
（申請者：医科学研究所・連携教授・松田 浩一）
申請者である松田 浩一 連携教授 から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に修正がなされていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。
- (2) 2020-22（新規）「ヒト臍帯由来細胞を用いたオルガノイド培養技術の開発」
（申請者：再生医学分野/幹細胞プロセッシング分野 /ステムセルバンク・教授・谷口 英樹）
研究分担者である上野 康晴 特任助教 から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に修正がなされていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。
- (3) 2020-24（新規）「FIH 臨床試験におけるリスクとベネフィットの比較考量をめぐ
るインタビュー調査」
（申請者：公共政策研究分野・教授・武藤 香織）
申請者である武藤 香織 教授 および 高嶋 佳代 大学院生 から、本件の申請内容
および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に修正がなされて
いることを確認した。次いで、対象者の選択基準等について質疑応答が行われた。審議の結
果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。
- (4) 28-19（変更）「健康マーカー探索のための任意型検診の残血清を用いたバイオバン
クの構築」
（申請者：先端ゲノム医学分野・准教授・平田 喜裕）
本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘への対応について、適切に修正がな
されていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することと
した。
なお、本研究の申請者である平田委員は、本件の審議・採決に不参加であった。
- (5) 2019-78（変更）「人工知能を用いた精密医療開発研究」
（申請者：健康医療インテリジェンス分野・教授・井元 清哉）
本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘への対応について、適切に修正がな

されていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

なお、本研究の申請者である井元委員および研究分担者である井上委員は、本件の審議・採決に不参加であった。

(6) 2019-37 (変更)「骨髄異形成症候群患者血清を用いたエクソソーム解析」

(申請者：細胞療法分野・教授・北村 俊雄)

本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘は無かったことを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

(7) 30-97 (変更)「悪性腫瘍に対するネオ抗原ペプチドパルス樹状細胞を用いた個別化ワクチン療法の開発 - 製法開発に関する研究 -」

(申請者：血液腫瘍内科・准教授・高橋 聡)

本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘は無かったことを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

(8) 30-87 (変更)「卵巣および子宮がんの腹腔内転移診断のための遺伝子解析研究」

(申請者：臨床ゲノム腫瘍学分野・教授・古川 洋一)

本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘への対応について、適切に修正がなされていることを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

(9) 29-21 (変更)「切除組織を用いた大腸および腹膜病変の生物学的特性解明研究」

(申請者：臨床ゲノム腫瘍学分野・教授・古川 洋一)

本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘は無かったことを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

なお、本研究の研究分担者である井元委員は、本件の審議・採決に不参加であった。

(10) 29-74 (変更)「バイオバンク・ジャパンの運営・管理と個別化医療の実現に向けた疾患バイオマーカー探索」

(申請者：腫瘍抑制分野・教授・山梨 裕司)

本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘は無かったことを確認した。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

なお、本研究の研究分担者である井元委員は、本件の審議・採決に不参加であった。

2. 修正等の報告

委員長から、以下の申請について委員会指摘事項に対する修正の承認について説明があり、了承された。

<令和元年度>

・2019-83 【パネルB】

「海外の検体からのインフルエンザウイルス分離」

(申請者：ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕)

<令和2年度>

・2020-12 【パネルB】

「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を対象とした、PCR 検査法と血清抗体価の比較による疫学調査」

（申請者：感染免疫内科・助教・安達 英輔）

・ 2020-16 【パネル A】

「急性骨髄性白血病における免疫チェックポイント分子の発現と遺伝子/染色体異常との関連の解析と新規治療法の開発」

（申請者：血液腫瘍内科・准教授・今井 陽一）

3. 迅速審査の報告

委員長から、以下の申請について迅速審査により承認された旨説明があり、了承された。

・ 2019-71（変更） 【パネル A】

「新型コロナウイルスの制圧にむけた解析」

（申請者：ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕）

（審査依頼：2019-71-02（変更）：金子レディースクリニック、
2019-71-03：神戸海星病院リウマチ・人工関節センター）

・ 2019-75（変更） 【パネル A】

「COVID-19:抗体獲得率に関する疫学研究」

（申請者：ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕）

・ 2020-11

「成人フィラデルフィア染色体陰性 precursor B 細胞性急性リンパ性白血病に対する多剤併用化学療法による第Ⅱ相臨床試験(JALSG-Ph(-)B-ALL213)登録症例を対象とした観察研究」

（申請者：血液腫瘍内科・助教・川俣 豊隆）

・ 2020-14

「同種造血幹細胞移植後のサイトメガロウイルス感染予防に関する多施設共同後方視研究」

（申請者：血液腫瘍内科・准教授・高橋 聡）

・ 2019-71（変更） 【パネル A】

「新型コロナウイルスの制圧にむけた解析」

（申請者：ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕）

・ 2019-71-04 【パネル A】

「新型コロナウイルスの制圧にむけた解析」

（審査依頼：座間小児科）

・ 2019-75（変更） 【パネル A】

「COVID-19:抗体獲得率に関する疫学研究」

（申請者：ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕）

・ 2019-75（変更） 【パネル A】

「COVID-19:抗体獲得率に関する疫学研究」

（申請者：ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕）

・ 30-97（変更） 【パネル B】

「悪性腫瘍に対するネオ抗原ペプチドパルス樹状細胞を用いた個別化ワクチン療法の開発 - 製法開発に関する研究 -」

（申請者：血液腫瘍内科・准教授・高橋 聡）

・ 2020-19

「ヒト造血幹・前駆細胞体外増殖培養法の確立」

（申請者：幹細胞治療部門・特任教授・中内 啓光）

・ 28-40（変更） 【パネル B】

「ヒトノロウイルスのオルガノイドを用いる培養法の樹立とその応用」

（申請者：粘膜ワクチン学分野・特任研究員・幸 義和）

- ・ 30-97 (変更) 【パネル B】
「悪性腫瘍に対するネオ抗原ペプチドパルス樹状細胞を用いた個別化ワクチン療法の開発
- 製法開発に関する研究 -」
(申請者: 血液腫瘍内科・准教授・高橋 聡)
- ・ 2019-73 (変更) 【パネル B】
「がん臨床試験における患者の意思決定支援のための学習プログラム開発」
(申請者: 緩和医療科・特任研究員・藤原 紀子)
- ・ 2020-23
「臍帯血由来造血幹細胞の増幅、およびナイーブ T 細胞からの抗原特異的 T 細胞の誘導・
増幅法の開発」
(申請者: 血液腫瘍内科・准教授・高橋 聡)
- ・ 2020-20 【パネル B】
「新型コロナウイルス感染者・感染被疑者への対応システムの実証試験」
(申請者: 感染症分野・教授・四柳 宏)
- ・ 29-51 (変更)
「潜在的情報処理に関する脳ネットワーク活動の測定」
(申請者: 放射線科・准教授・國松 聡)
- ・ 2019-71 (変更) 【パネル A】
「新型コロナウイルスの制圧にむけた解析」
(申請者: ウイルス感染分野・教授・河岡 義裕)

4. 前回 (令和2年度第2回、第3回第一委員会) 議事要旨の内容について承認した。

以 上